

ひきじだい

弥生（3月号）

令和8（2026）年2月27日



「役割を果たす」

降水量の少ない冬でした。4年生が社会見学で出かけた宮ヶ瀬ダムでは、2月の貯水量が30～40%となり、ダムに沈んだ道路や標識が40年ぶりに現れているそうです。宮ヶ瀬ダム周辺の施設、みやがせミーヤ館やダム水の資料館、宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館では、ダム建設前の村の様子やダム建設に関する資料が展示されています。今、このようなかたちで注目されている、私たちにとって身近で大切な宮ヶ瀬ダムについて、改めて勉強する良い機会だと思いました。

さて、令和7年度も3月を残すのみとなりました。保護者の皆様は、この1年間でのお子さんの成長をどんなところに感じられますか。子どもの成長は、日々の中で気づくこともあれば、1年、数年をかけて、「こんなに大きくなったのか」「こんなことができるようになったのね」と実感することがあると思います。私たち教師は、その成長に気づき、声をかけ、次への意欲につなげていく、大切な役割を担っています。子どもたちの更なる成長をめざし、学年の締めくくりのこの1か月を、子どもたちと一緒に精一杯充実した時間にできるよう努めたいと思います。少し忙しくなるかと思えます。ご家庭での励まし、応援をよろしくお願いいたします。

校長

